

本市支援企業の株式会社 Liberaware が株式上場しました！
～同社が市長を表敬訪問します～

千葉市で実施している「千葉市アクセラレーションプログラム (C-CAP)」や「ちばドローン実証ワンストップセンター」等の支援対象企業である株式会社^{リベラウェア}Liberawareが、7月29日に東京証券取引所の新興企業向け株式市場であるグロース市場に上場しましたので、お知らせします。

また、同社が、株式上場の報告のため市長を表敬訪問しますので、併せてお知らせします。

1 企業概要

企業名	株式会社 Liberaware
代表者氏名	^{ミン} 関 ^{ホンキユ} 弘圭
本社所在地	千葉県千葉市中央区中央3
従業員数	52人 ※令和5(2023)年7月期時点
売上高	3億7960万円 ※令和5(2023)年7月期時点
設立年月	平成28(2016)年8月
上場日	令和6(2024)年7月29日
市場区分	グロース市場
事業概要 (企業提供)	リベラウェアは、「誰もが安全な社会を作る」をミッションに掲げ、世界でも珍しい「狭くて、暗くて、危険な」かつ「屋内空間」の点検・計測に特化した世界最小級のドローン開発と、当該ドローンで収集した画像データを解析し顧客に提供するインフラ点検・維持管理ソリューションを行っております。リベラウェアは、ビジョンでもある「見えないリスクを可視化する」ことに邁進し続け、人々に安全で平和な社会をお届けします。
製品紹介	超狭小空間点検ドローン ^{アイビスツー} 「IBIS2」 インフラ設備やプラントなどの人が立ち入ることが難しいとされる屋内狭小空間の点検に特化した業界最小クラスのドローン。  
ホームページ	【URL】 https://liberaware.co.jp/ 

2 株式会社 Liberaware 代表取締役 関 弘圭 氏コメント

当社のミッションは「誰もが安全な社会を作る」ことです。千葉の地からスタートし、地域社会と共に成長してきた私たちは、これからもその信念を胸に、新たなステージへと進んでまいります。

特に、先進的なドローン技術とデジタルツイン技術を駆使し、インフラ点検や産業分野での革新を追求し続けます。上場を機に、さらなる成長と価値創造を実現し、地域と世界に貢献する企業へと進化していく決意を新たにしています。

今後とも、ご支援賜りますようお願い申し上げます。



関 弘圭 氏

3 本市支援

平成30年度～ 国家戦略特区 ちばドローン実証ワンストップセンターを通じた支援
各種の実証実験等の支援（行政および企業間マッチング、実証
フィールドの提供など）を実施。

令和元年度 トライアル発注認定事業での認定

<認定商品>

（役務）設備点検・空間計測サービス／設備監視自動化サービス

<導入実績>

令和元年度庁内購入（下水道維持課）

令和3年度庁内購入（土木保全課）

令和3年度 千葉市ドローン産業セミナーでの登壇機会の提供

幕張メッセで実施したセミナーに登壇し、関連企業へ事業アピールを実施。

令和4年度 千葉市アクセラレーションプログラム（C-CAP）採択

<支援内容>

①資金調達面談のサポート

②販路開拓支援（提案資料のブラッシュアップ、自治体・金融機関・民間企業の紹介）

③認知向上のウェブセミナー開催 等

4 市長表敬訪問

（1）日時

令和6年8月15日（木）17：00から

（2）場所

市役所高層棟4階 市長応接室

（3）訪問予定者

株式会社 Liberaware 関 弘圭 代表取締役

長谷川 大季 マーケティング・PRマネージャー

<参考>

1 千葉市アクセラレーションプログラム (C-CAP)

C-CAP (Chiba City Acceleration Program) とは、「事業の拡大や成長」を目指す市内のスタートアップ企業に対して、5カ月間の個別メンタリングによるコンサルティングや、業界知見を持つ支援者による課題解決講座などを短期間に集中して提供するプログラムです。プログラムの最後には、採択企業や市内外企業、支援家を集めた成果発表会（デモデイ）を実施します。「事業成長コース」と「上場チャレンジコース」の2コースを設け、さまざまなステージのスタートアップ企業の成長支援を後押しします。

※令和6年度千葉市アクセラレーションプログラム (C-CAP) の参加者を8月16日（金）正午まで募集中です。詳細は市ホームページをご確認ください。

【URL】 <https://www.city.chiba.jp/keizainosei/keizai/sangyo/c-cap.html>



2 ちばドローン実証ワンストップセンター

「ちばドローン実証ワンストップセンター」は、ドローンの実証実験を促進することにより、ドローン利活用の早期本格化を図るため、実証実験を実施しようとする事業者に対し、必要な手続きに関する情報提供や相談、関係機関等との調整などをワンストップで支援する、国と千葉市が共同で設置したセンターです。

3 トライアル発注認定事業

市内の中小企業等が提供する優れた新製品（物品）および新役務（サービス）を千葉市が認定し、積極的にPRを行うことなどによって販路開拓を支援するとともに、認定商品の一部を市が試験的に購入し評価する制度です。

4 千葉市ドローン産業セミナー

市内ドローン関連産業の更なる活性化および産業集積に向けて、多分野でのドローン活用を促進するため、ドローンの利活用に関心のある事業者を対象として、ドローンによる取り組み事例等を紹介するセミナーを令和3年度から毎年開催しています。

問い合わせ先

【スタートアップ支援に関すること】

経済農政局経済部産業支援課スタートアップ支援室 電話 245-5292

【ドローンの活用促進に関すること】

総合政策局未来都市戦略部国家戦略特区推進課 電話 245-5375